



## 【権利擁護について】

- 「子供の権利ノート」を読んだことはあるか
- 大切だと思う権利は何か。それはなぜか
- その権利について、意見（考えや思っていること）や希望を言ったことがあるか。誰に、どんな話をしたか
- 意見が通らなかった時はどうしたか  
（例：相手の意見もよく聴いて話し合い納得できた、自分の意見を聴いてもらえなくて困った）
- その権利について困った時に、大人に相談したか  
（例：相談して自分の意見を聴いてもらえた、相談したが自分の意見が伝わっていないと感じた、相談しなかった）

## 【意見表明を支援する人について】

- どんな人に相談したいか  
（例：同じ経験をした人、うまく言葉にできない時でも分かってくれる人、他の大人と調整をしてくれる人）
- どんな人は相談しづらいか  
（例：初めて会う人、年が離れている人（近い人）、異性（同性）の人）
- どんな方法が相談しやすいか  
（例：対面、電話、手紙、メール）

## 【意見を聞かれた経験について】

- これまでに、児童相談所の職員、施設の職員、里親などの大人から、自分の意見を聞かれたことがあるか  
（例：一時保護の時、施設入所の時、里親家庭に行く時、普段の生活の中で）
- どんな時に、自分の意見が尊重されたと感じたか。それはなぜか
- どんな時に、自分の意見が尊重されなかったと感じたか。それはなぜか
- どんな時に、自分の意見を聴いてほしいと思うか。それはなぜか